

私の名前は、高橋良三です。

素敵な出逢いありがとう。

只今、歩いております。

ひたすら歩いております。

とくべつ目的はありません。

只、歩けることの幸せを噛みしめて、

只、只、歩いております。

高橋良三 (たかはしりょうぞう)

携帯:090-3689-0416

E-mail:riorock@k4.dion.ne.jp

1947年東京生まれ。'90年3月、出張先のベネチアで脳内出血で倒れる。長いリハビリ期間を経てほぼ機能を取り戻す。'95年8月、北海道の宗谷岬から九州の佐多岬まで日本縦断3000km自転車の旅を計画、69日間掛けて走破。'05年2月、再び脳内出血を起こす。1年半のリハビリで、先端の二足歩行ロボットに少し劣る一足半の歩行まで回復。

「只」という言葉には、「ひたすら」という意味があるそうです。
「只今」とは、「今をひたすら(生きる)」という意味があるそうです。

だとすると、「只今帰りました」って挨拶は、
「頑張ってきた」って報告なのかもしれません。
「只今帰りました」という人生を、私は送りたい。